

磐城時報

日八廿日
編輯兼發行所 磐城時報社
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金五銭 一月金廿五銭
廣告料行字詰金五十銭
▲日刊（日曜、祭日）休刊

再び村民大會

寄附額を明示せよ

（既報）内郷村民大會の決議を以て沼田村長との會見を要求して有つて教育費補助金の増額、一時無耶の裡に會見を終つた代表寄附金要請を磐城炭礦に迫るべ一行の歸りを待つた村民側は磐城炭礦代表一行は去二十六日磐城炭礦當局が寄附するの意志ありな炭礦業所に菅原所長、濱崎事務が金額を明示しないのは會社部長會見の結果決議による一時に誠意なきものとして直ちに今寄附金一萬圓年度補助金八千圓後の對策を協議の結果今二十八を五萬五千圓に増額は要請日午後一時から宮内郷座に再び趣旨は充分に諒解出来るが會社村民大會を開催再度の要求決議社が寄附可能な金額とは余りに爲すこととなつたので事態漸隔りあり村側の責任ある人々會同して極力解決しつゝあるので平署で見の際此の寄附金額は明瞭に示すは極力警戒中である。

燃料協會大會

來月四日—七日まで

磐炭記念館に開催

社団法人燃料協會第十一回燃料炭礦及磐炭礦平發電所等を視察大會は、來月四日から七日まで開催する豫定であるが一行は學界の權威八十余名で石炭界の將來に相當裨益するところ多かるべく大いに結果を期待されてゐる。

四日、磐城浦航空隊見學、同夜、助川町一泊、五日、立山山同製作所工場視察、同夜、來縣平湯本町に分宿、六日、午前中、四倉磐城セメント工場見學、同午後一時から石城郡内郷村磐城炭礦淺野記念館において大會を開催左記専門大家の講演あり、七日は磐城、入山、古河の三大坑内湧水に就て

小學校長會

來月三日

平第一校で

（既報）本郡下小學校長會は五月三日午前十時から平第一小學校競争を舉行する事と決定した。

郡青年團總集會

併て青年雄辯大會開催

三十日磐中講堂で

本郡聯合青年團の今年度總集會は、明後三十日午前十時から平町縣立講堂で開催豫算その他、平青年團始め各團提出議案の審議決定後午後一時から同所に於いて引續き第三十三回青年雄辯大會を開催する。當日は各團代表の花形辯士五十余名が各十分以内懸河の大雄辯を競ふので期待されてゐる。

所得稅調查委員會

五月一日から一週間に亘り開催

興味ある調査結果

平稅務署では來五月一日から二週間に亘り所得稅調查委員會を、週間に亘り召集今年度の所得稅同業樓上に召集今年度の所得稅賦課率を調査決定する事になつた。満洲事變勃發以來軍需インフレに煽られて昨夏來黄金時代

に於いて開催五十五校長出席の青年訓練生御親睦記念事業の計劃△郡教育會の教育是制定の件△教育行政の打合せ△夏期教育講習會の日時場所決定△教育會石城郡部會の創設△國際協會に加入の件△年功加俸に就いて△諸會費の整理徴収に就いて等を協議する。

奇岩清流を點綴する

川前溪谷の岩つつち

紅紫見事に咲き揃ふ

溪谷の美と紅葉で近年その奇勝會員會の決定は各方面から注目され、中心に一帶の川前溪谷は満山早くも新緑の色滴るばかりに塗り込められてゐるが、奇岩溪谷の樹間にあつた奇岩つつちが、紅に、紫に、白に點々幾百の花を咲かせ始めた、紅紫とどろくこの岩つつちを見んと昨二十七日の休日には平方面からの人出で賑はつたが見頃には未だ一寸早や来月の第一日曜六日頃が絶頂と豫想されてゐる。

煙草小賣組合總會

役員を改選

平地方煙草小賣人組合總會は二十四日早朝旅行隊一行百六十一名多数諸先生始め父兄等の見送を受けて元氣に平驛を出發、車中無恙車窓に映る若葉をながし、一路鎌倉に安着時に午前十一時二十五分、先づ鶴ヶ岡八幡宮に詣り、往時の銀杏樹を偲び鎌倉宮詣り、は感慨轉々切に悲憤の涙禁する能はずして低徊するに忍びず、長谷寺露座の大佛に忍びず、七里ヶ濱等何れも一行をして往昔の歴史の跡を偲ばしむること切なり、この福島市安田銀行福島支店員三十分平着列車で來平、住吉屋本店より朝来の春雨いよ／＼煙霧の探訪を視察、翌日、江名富士を仰ぎ一同雀躍す、長谷小名濱海岸片濱を視察、勿來の古跡を訪ひ歸途入山、磐城兩大炭礦の採炭事業を見學歸福の豫定である。

安田支店員一行

片濱通り視察

往昔の歴史の跡を秘めて横たはる、實に平安の都は歴史の地詩の境として一同をあざむかず、一日の行程を見學して得るところ甚大に誠に克くぞ我等は來れるもの遙に故里の父兄に感謝しつゝ夕刻疲れたる足を宿に運びて風呂に浴し各々郷里に音信を認終り三日の行程を樂しみつゝ妙床。

店頭裝飾競技

いはき新報社主催第四回店頭並にウキンド裝飾競技大會は去る十六日より二十七日まで審査終了、今夕午後七時より常磐銀行平支店樓上に於て審査委員會

十七日午前十時から平町世界館に開催昭和八年度決算、九年度豫算を附議した後役員選舉を行ひ、會長平澤勝次郎、副會長面川龜之助、鈴木寅太郎、會計佐藤榮一、植頭鶴松、外八名を決定、優良小賣人を表彰し來賓の祝辭等あり散會した、表彰者左の如し

移轉廣告
 今回左記に移轉致しました
 倍舊の御引立を願ひます
 平町字二丁目(平庶民金庫向ひ)
靴と靴 福山靴店

新車購入御披露
 御待ち兼ねの一九三四年マスター
セダン!!!
 本縣下第一車が皆様の昭和へ入りました
 ニーアクシヨン装置絶好の乗心地。是非御試乗の程御願ひ致します。
 呼ひ良い電話三四〇番増設
 致しました
 平驛前 昭和タクシー
 電話三四〇番

お花見の折詰
 例年の通り御引立を願ひます
 団体の御注文は特に御相談に應じます
 平町田町
 御料理仕出し 月廻家
 天ぷら 電話三〇四番

外科 花柳病科 専門
 平町六丁目橋際
木村外科醫院
 電話三〇九番

土木建築設計工事監督
 土木建築出願事務取扱
大井設計事務所
 平出張所
 建築士 大井 勇
 福島縣平町仲間町通

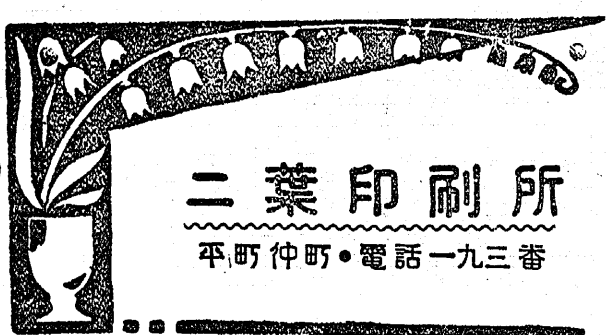
新、古書籍及額縁
 毎度御最負有難御座います
 相變ず御安く致しませうから
 御買上げ願ひます。
袋屋書店
 平町五丁目(大工町通)

一、派出多忙に付會員募集
 一、本會は各家庭の便宜を計り御手不足の場合に臨時に
 お手傳に上ります。
 妊産婦や患者の附添 派出料一日分
 家庭雑用一切 金五拾錢
 遠近に不拘堅實なる婦人を派出させます
 平町八幡小路八三(電呼九三)
 會主 鶴 沼 隆 子
 ◎寄宿の便あり

貨切、御用命
 新車が入りました
 乗合は 好間合戸・澤渡方面行
 電話六八五番
 三井自動車部へ
上原家政婦會
 最も堅實なる本會を御利用下さい
 平町紺屋町一
 會主産婆 上原通子
 電話六五二番(呼出)



店主が店員を
 連れて行かれ
 る
 正シキ食堂
 正シキ喫茶場
 正シキ酒場
 平・田町
レストランサロン
 電三五二



新發明 **透明障子紙**
 福島、茨城 四縣下一手販賣
 宮城、栃木
 平町四丁目
 伊勢屋
阿部商店
 發賣元 電話四五番

ゼブラ自轉車 代理店
宮田自轉車
エビスヤ自轉車店
 遞信省御用 電話六六四番
 ◎小店員一名入用 眞面目で身体精健の者
 十四、五歳位委細來談あれ
 平町田町(電話五二三番)

高久病院
 醫學士 高 久 忠
 新潟醫學士 赤 羽 清
 藥劑士 佐 竹 菊 雄
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

油と味噌
山崎合會社
 福島縣平町
 電話(營業部専用)一〇番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五五番
 明治生命 磐城代理店 山崎與三郎